

平成22年度第1回習志野市社会教育委員会議事録（要点）

出席委員：三幣 芳夫委員・鈴木喜代秋委員・鮎川 由美委員・山本 文男委員

三代川寿朗委員・春名 和美委員・榎 英子委員・武田 光広委員

欠席委員：朝倉 征夫委員・秋山奈穂子委員

出席職員：植松教育長・藤田生涯学習部長・早瀬生涯学習部次長・及川生涯学習部副技監

星社会教育課長・松岡生涯スポーツ課長・寄主青少年課長

田久保青少年センター所長・岡野菊田公民館長・井澤大久保図書館長

生涯スポーツ課 関主幹・青少年課 浅野目主幹

社会教育課 河栗係長・増田主事補

会議次第

1. 委嘱状交付（進行：生涯学習部次長）

～開会～

2. 教育長挨拶

3. 委員自己紹介

4. 職員紹介

5. 社会教育委員の職務について

6. 委員長・副委員長選出

委員の互選により、委員長に鈴木喜代秋委員、副委員長に春名和美委員を選出

7. 委員長・副委員長挨拶

8. 議事録署名人選出

～議事～

9. 報告事項

(1) 議事録署名人選出

委員長から、三幣芳夫委員と山本文男委員を指名

(2) 平成22年度生涯学習部主要施策別重点事業及び予算について

平成22年度の生涯学習部主要施策別重点事業と予算について説明

(3) 平成22年度社会教育関係団体に対する活動補助金について

社会教育課長より平成22年度の社会教育関係団体に対する活動補助金の内容を説明

(4) 各種審議会等委員の名簿について

平成22年度生涯学習部に設置されている各種審議会委員名簿を説明

10. 協議事項

(1) 図書館の指定管理者制度の導入について

社会教育課長から大久保図書館を除く東習志野図書館、新習志野図書館、藤崎図書館、谷津図書館への指定管理者制度導入について説明

【説明概要】

習志野市立図書館の今後の運営にあたっては、祝日開館など利用者が求めているサービスの向上に努めていく必要がある一方、本市における財政状況は、年々厳しくなっている。

図書館を所管する生涯学習部においては、指定管理者制度検討委員会を設置し、限られた財源の中でサービス向上を図ることを目的として、本の選定や図書館運営の企画立案など根幹的な業務及び司書を大久保図書館に集約し、他の東習志野図書館、新習志野図書館、藤崎図書館、谷津図書館に指定管理者制度を導入することを検討している。

図書館に指定管理者制度を導入する効果として、①図書館サービスの向上が図れること、②図書館の専門職員の育成と管理経費の削減が図れること、③蔵書の充実が図れること、の3点が掲げられている。

【質疑】

委員

大久保図書館も祝日開館実施するのか。

社会教育課長

実施する。

委員

全国的に見て図書館を民営化するというのはまだ実例が少ないと思うが、実績のある業者はあるのか。

社会教育課長

まだ制度自体は新しいものであるが、全国的に見ると図書館の指定管理者制度は着実に浸透してきており、実績のある業者が何社か出てきている。

現在、情報収集を行っている。

委員

指定管理者制度導入による経費削減効果はどの程度あるか。

また、指定管理導入に伴うサービスの向上として、祝日開館以外に何があるか。

社会教育課長

指定管理者制度を導入する4図書館の人件費の差額は、1千700万円程の見込み。

しかし、大久保図書館は、業務の集約化により人員増となるので、その分は経費増となる。

次に、祝日開館以外のサービスの向上については、お話し会などの読書普及活動において、市が直営で行うよりもいろいろなアイデアが出るだろうと思っている。

委員

この指定管理者制度導入による大久保図書館への司書の集約で、学校図書館との連携・相談が取れる体制をつくれるのではないかと。

大久保図書館長

学校と図書館の連携としては、学校への団体貸出および各図書館の司書が相談業務対応をしている。

今後は、図書データベースの共有等を課題として取り組んでいきたい。

委員

図書館と習志野市内の大学との連携の強化は考えているのか。

大久保図書館長

現在、市内の3大学とは協定を結び、市民が市内3大学の図書館を利用したい時は自由に閲覧できるようになっている。

委員

1千700万円程の経費削減効果があるとの話だが、この数字は民間に試算で出させた数字なのか。

社会教育課長

行政側で労働関係の諸統計を用いて試算をした数字である。

委員

図書館は図書館法で、貸出を有料化することは禁止されているので、行政からの完全な管理委託という形しか取れないと思う。

したがって、行政側が机上で試算した数字よりも、民間に経費の試算をさせてみると具現化はできないと思う。

社会教育課長

今の御意見を参考に、より精度の高い試算をしていきたい。

委員長

皆様のご意見が出たようである。

導入による効果はあると思うが、議会でも陳情・請願が出されているということであるので、今後もさらに検討し、利用者への説明も行っていただきたい。

(2) 平成22年度各種大会及び会議日程と出席者について

平成22年度に開催される社会教育委員関係の行事について説明

(3) 平成22年度第2回習志野市社会教育委員会議の日程について

年内にあと2回開催

日程は、後日、事務局で調整のうえ各委員へ連絡

11. その他

社会教育課長から、大久保郵便局跡地の施設について現状報告

～閉会～